

医療教育統合開発センター

News Vol.16

センター長 挨拶

榎野前センター長の後任として、一言ご挨拶させていただきます。

当医療教育統合開発センターは、医学、歯学、薬学、保健学の臨床教育を担う医療教育にとって重要な部署であります。これまでの医療教育は、ともしれば上から下への知識・技術の継承であったことで様々な弊害が生まれていました。現在、社会から望まれている新しい医療は、様々な職医療専門職による

チーム医療に基盤を置いています。こうした多職種環境の中で学ぶことで、新たな視点で患者さんとそれを取り巻く医療環境についても勉強することが初めて可能となりました。

当センターでは、こうした様々な視点からの医療教育サポートを行い、より広い視野を持った医療人の育成に努めてまいりますので、岡山大学南キャンパスの皆様のご支援・ご協力を副センター長の水島共々よろしくお願いいたします。



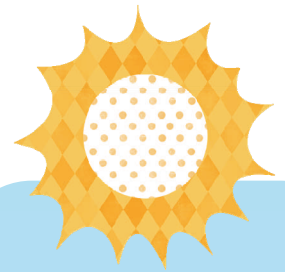
センター長 谷本 光音

医療教育統合開発センターの本年度のコンセプト



当センターでは毎年教務委員会と共同で指導医を対象とした「FD講習会」や臨床実習前の共用試験「OSCE」（「Objective Structured Clinical Examination : OSCE」）、6年生を行う「Advanced OSCE」、「山陽路・高度医療人養成プロジェクト」、「PBLチュートリアルWS」等を企画して参りました。昨

年度、「チーム医療シミュレーション教育による臨床能力スキルアッププロジェクト（特別経費）」の概算要求が認められAccu Touch（バーチャルリアリティ気管支・消化器内視鏡シミュレーター）、iStan（高機能人体シミュレーター）などを購入いたしました。本年度は昨年度購入したシミュレーターを医・歯・薬・保合同でチーム医療がより円滑に行えるよう有効に利用していけたらと考えております。すでにシミュレーションスキルセンターは本格的に動き始めています。各科でシミュレーターを定期利用して頂き、より多くの方々に活用して頂きたく思います。また卒後臨床研修センターと協力し、初期研修医、レジデントの教育ニーズに沿った研修プログラムの開発、シミュレーション研修会の実施もしていく予定です。シミュレーターの使用ご希望の方は医療教育統合開発センタースタッフルーム（内線：6597）までご連絡下さい。



お知らせ

「シミュレーターを用いたチーム医療教育」を開催します

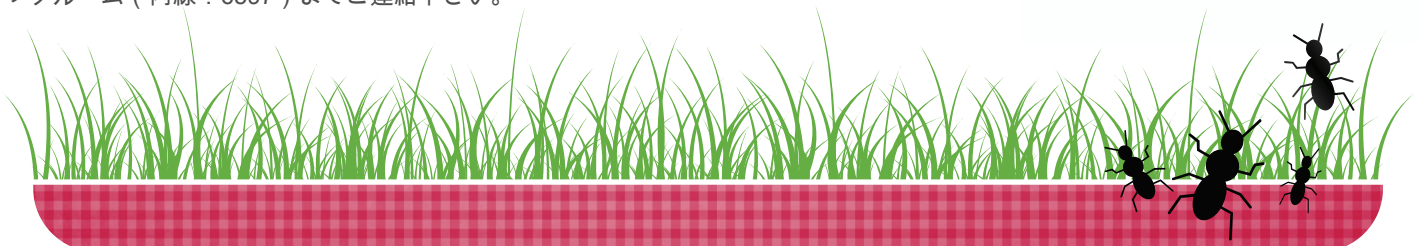
医学部医学科5年生と保健学科看護学生と一緒にシミュレーターを用いたチーム医療教育を行います。ハワイ大学でシミュレーション教育を勉強されてきた万代康弘先生にご協力いただき、6月から隔週火曜日13:30から15:00まで旧RI棟1Fで行う予定です。見学ご希望の方は医療教育統合開発センター三好（2424）まで。

「海の日FD」を開催します

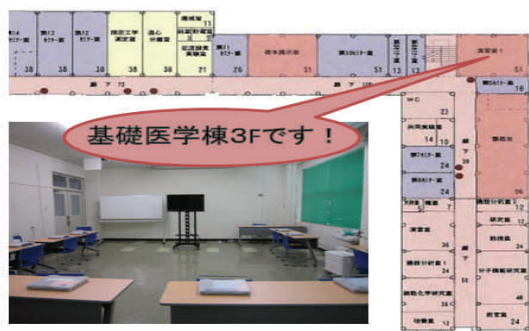
7月16日（土）岡山県青年館において恒例の『海の日FD』を開催いたします。今年は望ましい臨床実習前教育について討議される予定です。皆様、奮ってご参加ください。

行事

- 7/16 海の日FD
- 7/15-17 第30回日本歯科医学教育学会
- 7/22-23 第43回日本医学教育学会
- 9/17 Advanced OSCE



基礎医学棟スキルラボの利用開始



基礎医学棟3Fのスキルラボの名称が『基礎医学棟スキルラボ』に決まりました。医学科1年生を対象とした早期体験実習を皮切りに利用を開始しています。縫合練習キット、採血・点滴シミュレーター、エコーガイド、CVC穿刺挿入シミュレーター等取り揃えています。シミュレーション教育に是非お使いください。ご予約は医療教育統合開発センタースタッフルーム（内線：6597）、基礎医学棟スキルラボ（内線：6013）まで。

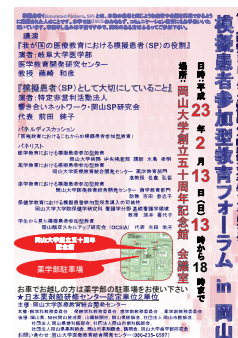
第1回Accu Touch講習会の開催

5月10日～12日、岡山大学病院臨床研修スキルラボにおいてAccu Touch（CGによるバーチャル内視鏡（消化管・気管支）トレーニングシステム）を利用したチーム医療シミュレーション教育のための指導者講習会を開催しました。3日間で39名が参加し、Accu Touch使用の為のID/PWを発行しました。使用希望の指導医には使用者講習会を受講した後ID/PWを発行します。詳しくは医療教育統合開発センターのホームページをご覧ください。http://www.okayama-u.ac.jp/user/cdmhe/



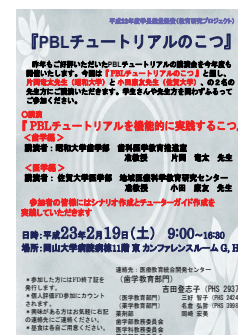
報告

『模擬患者参加型教育フォーラム in 岡山』を開催しました



2011.2.13(日)創立五十周年記念館において『模擬患者参加型教育フォーラム in 岡山』を開催しました。医師、薬剤師、教員、模擬患者等100名弱の皆様に参加いただき、岐阜大学医学部医学教育開発研究センター教授の藤崎和彦先生から『我が国の医療教育における模擬患者の役割』、NPO法人響き合いネットワーク・岡山SP研究会代表で模擬患者国内第1号とされる前田純子さんから『模擬患者として大切にしていること』と題してご講演いただきました。またパネルディスカッションでは医・歯・薬・保の教育を提供する側の発表のみならず、教育の受け手となる学生からの発表もあり大変ご好評いただきました。今年度も開催予定です。

PBLチュートリアルWS『PBLチュートリアルのかっこ』を開催しました



2011.2.19(土)岡山大学病院病棟11階カンファレンスルームで『PBLチュートリアルのかっこ』と題したWSを開催しました。教員を対象としたWSで医・歯・薬併せて約30名の参加がありました。『PBLチュートリアルを機能的に実践すること』と題して＜歯学編＞を昭和大学歯学部歯科医学教育推進室准教授の片岡竜太先生に＜医学編＞を佐賀大学医学部地域医療科学教育研究センター准教授の小田康友先生にご講演いただき、講演後参加者の皆様にシナリオ作成とチューターガイド作成を実践していただきました。